

2024年8月15日

株式会社ジャパンガスエナジー

企業版ふるさと納税を通じた鳥取県倉吉市「災害対応型簡易オートガススタンド設置及びLPG対応車導入事業」への寄付実施

株式会社ジャパンガスエナジー（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：大浜健、以下「当社」）は、鳥取県倉吉市（以下「同市」）の「災害対応型簡易オートガススタンド設置及びLPG対応車導入事業（以下「本事業」）」の趣旨に賛同し、企業版ふるさと納税制度を活用して寄附を行いました。

「石油ガス災害バルク等の導入補助金」と当社含めた7社からの寄附等を利用して執り行われた本事業は、LPG対応スクールバス1台とLPガスを補充する災害対応型簡易オートガススタンドを同市内小学校に設置した、日本初の事例です。平時はスクールバスを運行し、有事の際にはオートガススタンド設置先の小学校で発電機を稼働させて避難所電源として活用するほか、炊き出し等に利用することが可能です。

本事業開始に先立ち、2024年8月9日に同市役所本庁舎にて「企業版ふるさと納税寄附 感謝状贈呈式（以下「本贈呈式」）」が開催され、広田一恭同市長より感謝状が贈呈されました。本贈呈式には本事業でオートガススタンドの設置工事等でご尽力いただいた山陰酸素工業株式会社様（本社：鳥取県米子市）も参列されました。その後、現地小学校にて災害対応型簡易オートガススタンドメーカーより来賓に機器の説明やスクールバスへの給ガス実演が行われました。

当社は地域が抱える様々な課題を自治体様と共にLPガスを活用して解決すべく取り組んでまいりましたが、本件は地域のレジリエンス性と通学児童の利便性の向上を両立させた事例です。今後も各自治体と地域のレジリエンス強化・地域課題解決に向けて連携して参ります。

以上

<感謝状贈呈式>

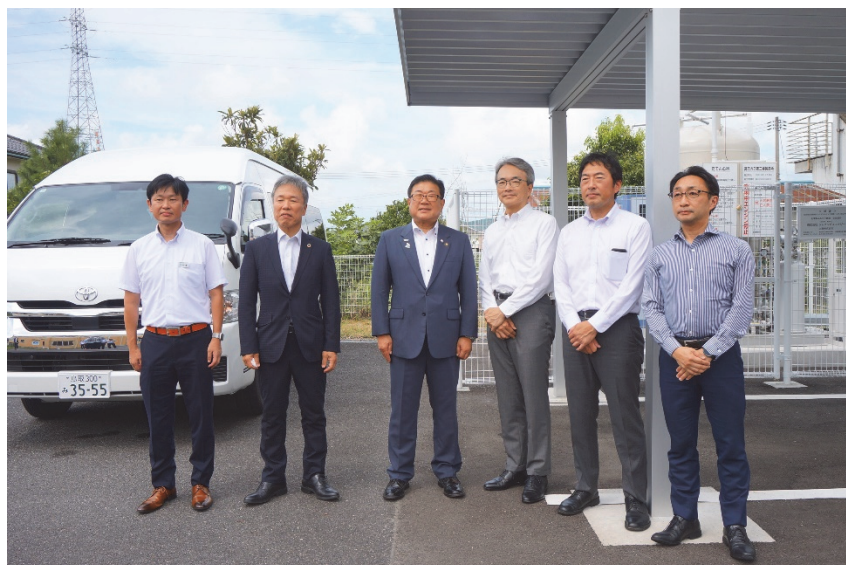


(株)石油化学新聞社提供

<現地説明および給ガス実演・記念撮影>



産業報道出版(株)提供



(株)石油化学新聞社提供